

大阪LD親の会

「おたふく会」

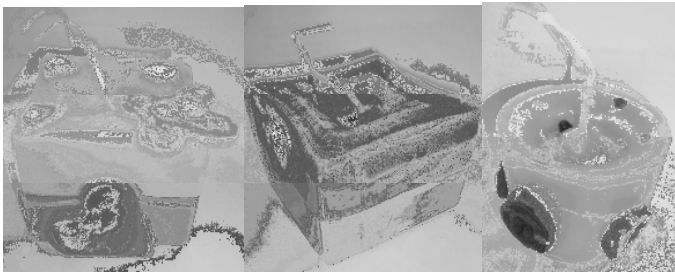
この会はLD、ADHD、高機能自閉症・アスペルガー症候群、
軽度知的障害等の発達障害のある子どもや青年の親の会です。

ホームページURL <http://www.otahuku.net/>

自由にのびのび絵画教室 子どもの作品より



「和紙で作るうちわ」「和紙で作るうちわ」



「キャンドル」

〈おたふく会とは・・・〉

大阪LD親の会「おたふく会」は、1990年兵庫県のおたふく山で開かれた準備会より始まり、翌年4月に設立。以来、大阪を中心に活動を続けています。会員同士の自主運営による交流会や学習会、子どもや青年たち本人の活動支援、行政や関係諸機関への働きかけなど、困難の多い子育ての支えになるとともに、社会へ向けて啓発や理解・支援を求めていくことの活動などを積極的に行っています。

「おたふく会」の主な活動（2011年4月現在）

おたふく会には下記のようにいろいろな活動があります。これらは会が発足して以来、会員の要望からひとつひとつ生まれてきたものです。それぞれの活動は会員が自覚を持って支えていく事で成り立っています。皆が力を出し合って会の運営に協力し合い、その中で親自身もともに成長していきませんか。

（活動内容については「予定」です）

◎ 会報「おたふく」

年10回発行（1月と8月はお休みです）

◎ 会員交流会 活動場所：各地域にて

会員だけで集まり日頃の悩みを話し合ったり、情報の交換をします。年代別、地域別に分かれて行くことが多いです。会報の発送日には定例で行います。

◎ 大阪府下の関連の親の会・支援者との活動

行政や関係諸機関に対して理解や支援を求める要請活動を共同で行います。

◎ 全国LD親の会・近畿ブロックとの活動

定期的に会議を持ち情報交換などを行います。行政や関係諸団体への働きかけの活動を共にします。

◎ こども学習ルーム（毎学期5回程度） 活動場所：長居障害者スポーツセンターなど

子ども達の隠された力を引き出すための学習を先生より指導いただいています。内容としてはクイズ形式のプリントやトランプを使った数のカードゲーム、語彙力のプリント、積み木パズルなどです。

◎ アドベンチャークラブ（年4回程度） 活動場所：主として大阪府下の野外

ハイキングが中心で、先生と共に行っています。整備されていない道を歩いたり、斜面をよじ登る、草をかきわけて行くなど全身の感覚を使う活動です。また親以外の大人との交流、異年齢の仲間との触れ合い、各々のきょうだい同士の関わりなども育て合うことができます。

◎ 和太鼓クラブ（月2回 土曜日） 活動場所：大阪市港区の練習場

楽しい太鼓のリズムに眠っていた感性を呼び覚ましましょう！ 親子参加です。

◎ 自由にのびのび絵画教室（年5～6回） 活動場所：長居障害者スポーツセンターほか、ピントウラの先生方と毎回様々な課題を一つの価値観にとらわれず美術をいろいろな方向から楽しみ、作品を作っています。こども一人一人の気持ちを大切に、受け止めて貰える時間です。

◎ みんなでトライなんでもキッズ（年2～3回） 活動場所：ドーンセンターほか

親子クッキングを中心に、活動しています。自分で作ったものを自分で食べる。一つでも多くできることが増え自信につながればと思います実施している活動です。

◎ 中学生プログラム（年4～5回程度） 活動場所：ドーンセンターほか

中学生の子どもたちの「居場所づくり」やスキルアップを考えていくプログラムです。

- ◎ **高校生プログラム**（随時） 活動場所：ドーンセンターほか
高校生に身につけてほしい内容を会員やサポート会員で考え、高校生が楽しみながら参加できるようなプログラムをめざしています。
- ◎ **進路進学に関する活動**（随時） 中学卒業後の進路についての交流や情報収集をします。会報の「スクールニュース」コーナーに情報を提供したり、先輩会員のお話や、学校の先生からのお話を聞く会を催したりしています。
- ◎ **青年の親グループ「チャンス」の活動**
青年の親グループ「チャンス」では、青年本人たちが「自分を知り」、社会的に自立し、いきいきと生きていくことができるよう支援するための活動を行っています。
 - ・会員・本人を対象に交流会、例会（研修会、職場見学、施設見学等）を行ないます。
 - ・啓発活動：社会にむけて、本人への理解やニーズに応じた支援を求めています。
 - ・本人支援：本人活動（余暇活動、研修等）を支援するため、本人たちへの情報提供を行ないます。
 - ・世話人会：定期的に世話人会を開き、「チャンス」の活動についての企画、報告、提案を行ないます。

大阪LD親の会「おたふく会」会則 〈抜粋〉

2、目的

- ◎ この会はLD（学習障害）及び・注意欠陥/多動性障害（ADHD）・高機能自閉症・アスペルガー症候群、軽度知的障害等の発達障害により学校生活や社会生活などに困難がある子どもや青年とその周辺の子どもや青年であることを認識し、またその特性や支援方法を理解しようと努力し、その立場に立って親も学ぶことを怠らず、子どもと親を取り巻く周辺の人達と関係諸機関に理解と協力を訴えていき、子どもたちが安心して「自立」ができる社会づくりのために活動していきます。

5、役員（運営委員）

- ◎ この会の役員（運営委員）は次のとおりとします。
代表、副代表、会計、事務局、広報、他各種世話役の各1名以上をもって構成します。
兼任は妨げません。
- ◎ 役員（運営委員）は定期的にかれる運営委員会に出席し、その時々での会の運営や活動について報告や提案を行い、話し合いをします。（以下略）
- ◎ 各地域に地域リーダーを原則として2名決めます。（順番制）

おたふく会 窓口 設けています！（対面式／会員スタッフ）

●月1回程度 ドーンセンター（天満橋）などにて 要予約

●予約問合せ otahuku.window@gmail.com

おたふく会についての連絡先（2011年4月24日現在）

郵便送付先

〒572-0835 寝屋川市日之出町 6 - 29-201（古川方）

大阪LD親の会「おたふく会」事務局宛

◎ 「おたふく会」代表 山根智恵美

おたふく会ホームページURL <http://www.otahuku.net/>

メールアドレス otahukuhp@gmail.com

事務局電話：090-6372-4163（10時～20時）

（会員の自主的な活動であり、敏速な対応はできかねます。ご了承ください。）

（個人的なご質問・ご相談にはお答えできかねます）

入会手続きのご案内

I. インターネットの場合

おたふく会ホームページ上の「入会案内」から、お手続きください。

II. 郵送の場合

- ① 上記の郵便送付先へ郵便番号、住所、氏名、電話番号、本人の年齢・学年・性別、おたふく会をどこで知られたかを明記の上、90円（最近の会報ご希望の方は140円）切手を同封してください。
- ② 入会のご案内と手続きのための書類が届きましたら、必要事項を記入の上、書類に記載しています「事務局」にご返送ください。
- ③ それと平行して、書類に記載されている口座へ会費をお振り込みください。
②と③と両方の手続きが完了してから入会となります。（振込金受取書等のコピーを添付して書類を同封して頂くと、手続きが早く完了します。）

* 4月1日～9月末までに入会の方

入会金 500円 年会費 6000円 全国LD親の会会費 1000円 **合計 7,500円**

* 10月1日～3月末までに入会の方

入会金 500円 年会費 3300円 全国LD親の会会費 1000円 **合計 4,800円**

をお振込みください。

* 退会后、再入会される場合も、新規会員と同じく入会金 500円必要です。

～～～サポート会員への登録のお願い～～～

おたふく会の活動を理解しご支援くださる方、サポート会員になってください。

年会費は入会月にかかわらず 一律 **3,000円**です。

- ① 会報「おたふく」を毎号お届けします。
- ② おたふく会の公開の講演会・学習会・及び総会に正会員扱いでご参加頂けます（但：議決権はありません）。

入会方法は正会員と同じです。ご協力よろしくお願ひします。